

## 令和4年度 事業報告

### 1 概況

令和4年度は、静岡県ミニ HACCP 承認事業、食品衛生指導員・食品衛生推進員活動や「食の安心・安全・五つ星事業」の推進のほか、「食品表示責任者養成講習会」や消費者啓発事業、「国際化対応食品表示対策推進講習会」、の開催などを通じ、食品の安全確保や食品業界の発展向上を図って参りました。

静岡県ミニ HACCP 承認事業に関連して、静岡県委託事業「HACCP 責任者養成研修」を開催し、ミニ HACCP 取得希望施設に HACCP 責任者を設置するため、4日間の研修を実施しました。これら HACCP 責任者を設置した13施設の17食品が令和5年3月に承認取得に至りました。

食品衛生推進員研修では静岡県健康福祉部生活衛生局衛生課の担当者に講師を依頼し「食中毒発生状況の推移と食品のクレームについて」と題した研修会に31名が参加し開催しました。

「食の都ブランド適正表示推進事業」は、すでに県の委託事業が終了しましたが、関係機関の強い要望で県内1か所の会場で、食品関連事業者に対し、座学16名とWeb配信により20名が参加し開催され、食品表示の自主管理および食品表示の適正化推進と消費者の信頼確保を目的とする事業を実施しました。

消費者啓発事業につきましては、食品衛生に関する研修会および行政・企業との間で3者懇談会を開催しました。

「国際化対応食品表示対策推進事業」につきましては、食品販売担当者や接客担当者を対象にアレルギー疾患についての講演会、五か国語で表示されたピクトグラムの使用説明等の講習会を35名に対して開催しました。

また、会員・支所事務局の努力の結果、昨年に引き続き今年度も「食品営業賠償共済」全体の契約件数は全国1位となり、今年度の目標件数を達成しました。

なお、これらの事業実施に当たっては、県当局を始め、各保健所の適切な指導並びに各協会の積極的な協力のもと、諸事業に成果を挙げることができました。

- (1) 役員 別紙役員名簿のとおり
- (2) 会員 21団体
- (3) 会議等

監査会	令和4年	5月11日	静岡市
正・副会長会議		5月11日	静岡市
正・副会長会議		5月25日	静岡市
第29回 理事会		5月25日	静岡市
令和4年度定時総会（第11回）		5月25日	静岡市
第30回 理事会		5月25日	静岡市
正・副会長会議（表彰選考委員会）		6月22日	静岡市
静岡県ミニHACCP指導員会議		7月 8日	静岡市
静岡県ミニHACCP承認中間審査会		12月 9日	静岡市
第1回食品営業賠償共済会議および法人税等の説明会		12月13日	静岡市
静岡県ミニHACCP承認審査会	令和5年	2月20日	静岡市
静岡県ミニHACCP承認証交付式		3月16日	静岡市
第31回 理事会		3月29日	静岡市

## 2. 食品衛生思想の普及啓発に関する事業

### (1) 食品衛生向上に関する研修会の開催

県衛生課と連携し、一般消費者を対象に「食の安全と衛生管理」をテーマに、一般消費者27名を対象に、現地視察型リスクコミュニケーションを開催した。

令和4年10月7日（金） フタバ食品工業株式会社

### (2) 食品衛生普及啓発推進委託事業として、食品衛生普及啓発推進事業を次のとおり開催した。

食中毒防止啓発講習会 開催回数 45回 参加人員 4,787名

### (3) 「食の都ブランド適正表示推進事業」として、「食品表示責任者養成講習会」を、座学16名、Web配信20名に対し開催した。

令和4年8月9日（火） 株式会社紀文食品 静岡工場

### (4) 「国際化対応食品表示対策推進事業」として、食品販売担当者や接客担当者を対象に、アレルギー疾患についての講演、五か国語で表示されたピクトグラムの使用説明等の講習会を35名に対して開催した。

令和4年10月25日（火） ホテルアンピア松風閣

### (5) (一社)静岡県食品衛生協会のホームページを更新し、新しい情報を消費者に提供した。

### (6) 衛生教育の実施

所有している、DVD・ビデオ等を貸し出し、視聴覚資材を活用した衛生教育を実施した

### 3. 食品衛生責任者の養成及び研修に関する事業

(1) 食品衛生責任者講習会を次のとおり開催した。

養成講習会	開催回数	54回
	受講人員	3,996名
eラーニング方式	修了者数	1,280名

衛生管理講習会・実務講習会	開催回数	84回
	受講人員	3,344名

(2) HACCP 導入支援事務（静岡県委託事業）

HACCP 責任者養成研修（4日間）を開催し、食品衛生関連事業所の22名を養成した。

令和4年7月21日（木）～22日（金）

7月28日（木）～29日（金） 静岡県総合社会福祉会館シズウェル

### 4. 食品衛生指導員の養成及び活動支援に関する事業

(1) 巡回指導強化日の推進事業

「食品衛生の日」を中心に巡回指導強化日を設定、多数の食品衛生指導員が出動し、県下一斉に管理運営基準に基づき記録簿等のチェックと共に施設の点検を実施した。

6月10日	【旧営業種】出動指導員数	1,755名	点検施設数	25,062施設
	【新営業種】出動指導員数	401名	点検施設数	5,103施設
10月11日	【旧営業種】出動指導員数	1,745名	点検施設数	21,853施設
	【新営業種】出動指導員数	589名	点検施設数	6,224施設

なお、施設に対する巡回指導率は、48.8%であった。

(2) 県下の食品衛生指導員2,125名は、消費者に安全な食品を提供し、食中毒等の食品による事故防止のため、食品衛生責任者・消費者との連絡調整を図り、食品衛生指導員活動を積極的に実施した。

指導状況

年間活動実施計画書に基づき、地域別、あるいは業種別に巡回指導を実施した。

公益社団法人日本食品衛生協会活動補助事業

出動指導員延べ人員 【旧営業種】32,190名 【新営業種】30,255名

巡回指導延べ施設数 【旧営業種】102,664施設 【新営業種】9,200施設

(3) 食品衛生の相談に関する事業

食品衛生指導員の巡回指導時等に、営業者・一般消費者からの相談を受け「食の安全・安心」の普及啓発を行った。

(4) 全国食品衛生指導員大会

令和4年10月18日（火） 17名に食品衛生指導員理事長表彰が授与された。

(5) 創立65周年記念 静岡県食品衛生大会において、食品衛生指導員の顕彰を実施した。

5. 食品衛生推進員による助言・指導に関する事業

(1) 県下433名の食品衛生推進員は、食中毒の発生を防止すると共に、地域における食品衛生の向上を図るため、食品衛生指導員、営業者、消費者等への相談・指導・助言を行った。

活動延日数	6,892日
巡回指導延施設数	65,518施設
相談業務件数	13,809件
内訳	
食品衛生指導員	1,849件
営業者	11,000件
消費者	787件
その他	173件

また、各支所にATP拭き取り試薬を配布し、ATP検査機を使用して科学的知見に基づいた衛生管理指導を実施した。

検査実施施設数	1,063施設
ATP拭き取り試薬使用数	2,865本

(2) 食品衛生推進員に対する研修会の開催

「食中毒発生状況の推移と食品のクレームについて」 講師：杉本和也専門主査（衛生課）

令和5年2月2日（木） パルシェ会議室 第2会議室 受講者数 31名

6. 食品衛生功労者および食品衛生優良施設の表彰に関する事業

(1) 食品衛生大会の開催

ア 創立65周年記念 静岡県食品衛生大会の開催

令和4年11月9日（水）グランディエールブクトーカイにて、施設及び食品の自主管理体制を強化し、食品の安全確保に寄与することを宣言した。また、食品衛生功労者・優良施設、食品衛生指導員功労者に表彰状の授与および感謝状の贈呈が行われた。

静岡県知事表彰	食品衛生功労者	18名
静岡県知事表彰	食品衛生優良施設	15施設
静岡県知事褒賞	食品衛生功労者	5名
静岡県健康福祉部長表彰	食品衛生功労者	6名
一般社団法人静岡県食品衛生協会 会長表彰	食品衛生功労者	40名
一般社団法人静岡県食品衛生協会 会長表彰	食品衛生優良施設	27施設
食品衛生指導員保健文化賞基金表彰	食品衛生指導員	39名

公益社団法人日本食品衛生協会 記念大会・感謝状	食品衛生功勞	16名
一般社団法人静岡県食品衛生協会 記念大会・感謝状	食品衛生関係行政担当者	16名
一般社団法人静岡県食品衛生協会 記念大会・感謝状	食品衛生功勞	14名
公益社団法人日本食品衛生協会	退任役員感謝状	4名
一般社団法人静岡県食品衛生協会	退任役員感謝状	2名

イ 公益社団法人日本食品衛生協会主催の食品衛生全国表彰大会

令和4年10月17日(月)明治座にて、食品衛生の普及を図り、公衆衛生向上に寄与することを目的として開催された表彰式において、次のとおり表彰状の授与及び感謝状の贈呈が行われた。

厚生労働大臣表彰	食品衛生功勞	4名
厚生労働大臣表彰	食品衛生優良施設	1施設
公益社団法人日本食品衛生協会長表彰	食品衛生功勞	7名
公益社団法人日本食品衛生協会長表彰	食品衛生優良施設	6施設
公益社団法人日本食品衛生協会長感謝状	食品衛生関係行政担当者	5名
公益社団法人日本食品衛生協会 理事長表彰	食品衛生指導員	17名

7. 静岡県ミニ HACCP 承認事業の推進及び実施

令和4年度も引き続き「静岡県ミニ HACCP 承認事業」を更に推進し、新規食品製造業17食品、3年目継続食品製造業53食品、継続飲食店営業6食品を承認した。

8. 食品営業賠償共済および「あんしんフード君」、火災共済、食協生命共済に関する事業

(1) 加入件数及び事故件数・共済給付金

区分	加入件数	事故件数	共済給付金
火災共済	817口	0件	0円
食品営業賠償共済	12,594件 (フード君 5,573)	222件	<b>【事故給付金】</b> ・食中毒,施設賠償等 37件 <u>7,867,197円</u> ・コロナ関連 182件 <u>67,605,746円</u>  <b>【火災見舞金】</b> 3件 <u>120,000円</u>

食品衛生指導員 普通傷害保険	2, 180人	1件	180, 000円
食協生命共済	41件	—	—
業務災害補償保険	1件	0件	—

(2) 令和4年度 静岡県「あんしんフード君」推進奨励制度 奨励金

ア 「あんしんフード君」令和4年度加入件数に対する奨励

伊豆：121件	6,050円	西伊豆：24件	1,200円
伊東：239件	11,950円	熱海：219件	10,950円
修善寺：70件	3,500円	三島：376件	18,800円
沼津：614件	30,700円	御殿場：305件	15,250円
富士：348件	17,400円	富士宮：184件	9,200円
静岡市：853件	42,650円	焼津市：82件	4,100円
藤枝市：77件	3,850円	島田：75件	3,750円
榛原：110件	5,500円	小笠連合：266件	13,300円
西部連合：300件	15,000円	北遠：52件	2,600円
浜北：150件	7,500円	浜松市：971件	48,550円
引佐：137件	6,850円		

※増加件数が前年比よりも減少の支所はなし

イ 公益社団法人日本食品衛生協会の定める「あんしんフード君」目標件数達成率に対する奨励

1位	(最優秀)	引佐	(175.6%)	5万円
2位	(優秀)	浜北	(132.7%)	3万円
3位		北遠	(110.6%)	2万円
4位		熱海	(100.0%)	1万円
5位		三島	(92.4%)	1万円

ウ 公益社団法人日本食品衛生協会「食品営業賠償共済制度」発足50周年記念感謝状

事務局職員	富士食品衛生協会	山本千津子
事務局職員	浜北食品衛生協会	永井 容子

(3) 「食の安心・安全・五つ星」事業の推進

公益社団法人日本食品衛生協会事業の「食の安心・安全・五つ星事業」を静岡県支部では5支所（HACCP型 3支所を含む）、従来型67施設、HACCP型12施設が取得し、店舗でプレートを掲示している。

## 9. 静岡県収入証紙売りさばきに関する事業

静岡県売りさばき所として、静岡県収入証紙の販売を行った。

## 10. 刊行物斡旋に関する事業

会員等に対し、次の刊行物等の斡旋を行った。

食品衛生指導票	307冊
食品衛生責任者板	300枚
期間満了通知	450枚
シール	3枚
管理講習会ハガキ	650枚
退任感謝状	1枚
食品衛生責任者養成講習会修了証(再発行)	956枚
管理運営要領作成マニュアル(鈴木学園他を含む)	245冊
ミニHACCP承認プレート(額縁付き)	11枚
「はじめようHACCP」	186冊

## 11. その他各事業に付帯または関連する事業

### (1) 公益社団法人日本食品衛生協会 東海北陸ブロック大会

令和4年6月9日(木)、10日(金)公益社団法人日本食品衛生協会  
第32回 東海北陸ブロック大会(愛知県豊橋市)を開催した。

厚生労働省医薬・生活衛生局長表彰

西部連合支所 山内 康司

### (2) 静岡県が主催する各事業に積極的に参加協力した。

しずおか食の安全推進委員会

静岡県公衆衛生研究会

### (3) 覚醒剤、大麻、危険ドラッグ等の薬物乱用防止対策の推進のための「ダメ。絶対。」 国連支援募金活動に協賛した。

### (4) 関連団体の総会・大会等に参加し、連絡調整を図った。

一般財団法人 静岡県生活科学検査センター

公益財団法人 静岡県学校給食会

静岡県食品衛生コンサルタント協会

静岡県消費者団体連盟

静岡県給食協会

公益財団法人 静岡県生活衛生営業指導センター

しずおか健康いきいきフォーラム 21

(株)中部衛生検査センター